

地域にはばたく市民パワー！

ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙
2010年8・9月号(第31号)
発行責任者 山田 武

倶楽部の課題と今後の方向性について

会長 山田 武

■はじめに

ところざわ倶楽部は、市民大学が2年制に移行した第14期の修了時(平成19年11月)に、従来のOB会などとは別に、新たな組織としてスタートしました。

昨年11月には第16期生を迎え入れて、3年目に入り現在の会員数は215名となっています。今年17期生を迎えると更に大きな組織となりますが、組織の拡大に伴い、倶楽部の運営方法も見直す必要が生じてきました。

3月以降の理事会などで問題点及び改善の方向について検討を重ねてまいりましたが、現時点での検討内容と今後の方向性について、この紙面を借りて会員の皆様にお知らせすることにいたしました。

■主な変更内容

①組織構造について

現在会員は、市民大学2年次の所属グループ単位の「連絡班」に所属したうえに、「サークル」にも所属するという二重構造になっています。このために、情報の伝達や収集について不都合が生じています。

そこで、来年度からは連絡班と連絡責任者を廃止し、情報伝達ルートはサークル単位に一本化します。

なお、サークルに所属していない会員に対しては、総務部が管理することとします。

②理事の選出について

現在は、市民大学2年次の所属グループ単位で理事を選出しているため、理事のいないサークルが存在していますが、来年度からは全サークルから理事を選出し、サークルの意見をより理事会に反映させようということになりました。

なお、サークル選出以外の理事も理事会で推薦するものとし、サークル数の増加と会員の増加に合わせ、理事の総数を20名以内から30名以内に増やします。

【6ページにつづく】

<今年度の全体活動計画&実績>

月・日	内容	場所
H21 11. 19	第3期 定期総会	市民文化センター
H22 2. 6	講演会及び サークル紹介・勧誘	所沢市 保健センター
3. 17	公開講演会 「藤沢周平の魅力」	小手指公民館 分館
5. 27	工場・施設 見学会	サントリー武蔵野工場 府中郷土の森博物館
7. 8	市民大学受講者による 講演会	小手指公民館 分館
9. 14~23	狭山丘陵の自然活動 ・展示と講演会活動	いきものふれ あいの里センター
10. 13	懇親会	ところ荘

・詳細日程については確定次第お知らせします。

・太枠、網掛け部分は実績を表します。

<10月度 企画の案内>

ところざわ倶楽部の懇親会を行います。

■日時：10月13日(水) 10時30分～
(10時受付開始)

■場所：ところ荘(老人憩いの家)

■会費：1500円(安くすることを検討中)

■盛り上げ企画

矢野早智子さんの朗読ほか、音楽・芸能関連サークルを中心に検討中

■問合せ先：山 田：2942-3746

平 栗：2925-3746

加曾利：2939-2308



【昨年の親睦会風景】

「第3期-8回 理事会報告」

日時 h22. 7. 12 (月) 10:00~13:00

場所 新所沢コミュニティセンター別館

主な内容

■高橋玄洋先生の台本・映像等を保存する会への協賛金拠出について

高橋先生の台本・原稿等を保存する会（尾道・所沢元町書館など）に、予備費より1万円の協賛金の拠出を決定した。（高橋先生には今迄講演会、著作本のご寄付などご厄介になっていることなどから。）

■市民大学17期生への入会案内について

- ・10月7日市民大学OB4会による説明&勧誘
- ・10月15日倶楽部サークルの紹介と勧誘
- ・10月22日入会手続き

（入会申込書、サークル結成申請書）

■市民教養講座、共催開催について

高橋敏夫先生による「藤沢周平の世界」6回シリーズ（月1回）の計画書を倶楽部から生涯学習推進センターに提出した。受講料：3000円、募集人員：60名<詳細問合せは事業部へ>

「第3期-9回 理事会報告」

日時 h22. 8. 9 (月) 10:00~12:00

場所 新所沢コミュニティセンター別館

主な内容

■「生きものふれあいの里」で開催されるイベントの決定について（9/14~23日・21日除く）

- ・ところざわ倶楽部の紹介
- ・自然、環境、農業関係4サークルの展示
- ・歴史、散策、公園関係3サークルの展示
- ・狭山丘陵ウォーキングと講演

（倶楽部で団体保険に加入することを決定）

・オカリナ吹奏、ほか

■“「農」と里山シンポジウム”への参加協力依頼について（9/18(土)、13:00~16:00、ミュージ）

参加希望の出足が鈍いので、多くの倶楽部会員の皆さんに声かけを決定した。

■倶楽部の課題と改善について

会則の改正、運用規定などで定めるものなど検討し、(案)を作成した。事前に広く理解していただくために、「広場」に概要を掲載する事に決定した。（1頁参照）

<次回理事会> ①は臨時、②は定例

①8月30日11:00~13:00、新所コミセン別館

②9月13日10:00~、新所コミセン別館

◇ 市民大学は 今 ◇

17期活動

■グループワーク活動発表会

日時：10/1(金) 13:30~17:00 予定

10/7(木) 13:30~16:00 予定

場所：中央公民館ホール

*発表会は一般公開です。皆さんの参加をお願いします。

尚、講座毎の発表日時などの詳細は別途広報紙、チラシなどで案内いたします。

又、10/7の発表会終了後、ところざわ倶楽部を含め、市民大学の各OB会による入会説明会を行います。

■グループワーク活動

4月より、大いに楽しんで来たグループワークも、そろそろ「まとめ」や「発表会」が気になり始め、夏休み中にも関わらず各講座が生涯学習推進センターで学習する姿が散見されます。

18期活動

■古典文学講座「平家物語」

武蔵野大学名誉教授 松村武夫先生より、7月6日①平家一門の栄華とおごり、13日②平家滅亡とこの世の無常と題してご講義をいただきました。平家物語の時代背景を知る年表や平氏の系図をもとに物語の名場面を情熱いっばいに語っていただきました。

■市長特別講演「市制施行60周年を迎えた所沢の現状と課題」 当麻よし子市長より、所沢の人口及び世帯数や急速な高齢化そして人口減少時代を示す表を参考にして市政や財政の現状、将来の展望や課題をわかりやすく箇切れのよい言葉でお話いただきました。

■都市の環境学入門講座

埼玉大学教育学部教授 安藤聡彦先生より、7月27日①古都エディンバラの実験、8月3日②魅力的なまちをどうつくるかご講義を受けました。

深谷市や川越市などの先進事例を学びながら、土地がもたら「私有財産」と捉えられているなど、現状での都市の環境資産を育む難しさを教わりました。

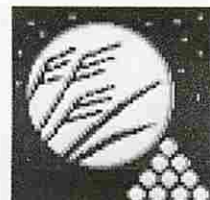
■8月31日に早稲田大学法学部准教授 萬歳寛之先生の「世界と外交講座」で講義再開です。

サークル活動計画

- 興味がある活動には、他サークルの方も参加して見ませんか。
- 参加希望者は代表者に事前に必ず電話して下さい。



コスモス



十五夜

ダースの会 (斉藤昌宏 2998-0406)

- 9/1 (水) 定例会・学習会 DVD「妹背山婦女訓」
- 9/15 (水) 課外活動・「秩父七草寺めぐり」
- 10/6 (水) 定例会・学習会 DVD 鑑賞
- 10月国立劇場歌舞伎鑑賞会「將軍江戸を去る」
- 10/20 (水) 課外活動・「加治丘陵散策」

アジア研究会 (黒見徳美 2995-4290)

- 9月13日(月) 定例会 13時30分~16時
場所/中央公民館 8号学習室
テーマ/「漢詩の魅力 李白、杜甫を中心に……
西安、蘇州、杭州の映像とともに」
講師/島川謙二氏(会員)

10月20日(水) 定例会予定

傍聴席 (高垣輝雄 2926-7164)

- 9/13(月) 定例会・15時~17時 コミセン別館
 - ・ブログ「傍聴席」情報(8・9月)
 - ・「広報ところざわ」を読んで(9月号)
 - ・後半期の活動について話し合い
- 10/4(月) 臨時定例会を予定
 - ・市議による9月議会の報告

楽悠クラブ(甲田和巳 事前連絡は不要です)

- 歌劇『タイス』DVD 鑑賞
- 「修道僧は、遊女タイスを見た時から煩惱に悩まされる。やがてタイスは聖女に！ 有名な「タイスの瞑想曲」はこのオペラの間奏曲です。」
- ◎日時：9月15日(水) 13:30~
- ◎場所：中央公民館(元町)8・9号室

地球環境に学ぶ (塚本二郎 2942-3117)

- 9/22(水) 定例会、狭山丘陵を歩く会、いきものふれあいの里センターでの講演会の終了後実施。内容は展示会及び9/2のバスによるエコ見学会についての意見交換。
- 10/19(火) 定例会、15時~新所コミセン別館。

地域の自然を考える会(海老沢 2922-0259)

- 9/14(火) いきものふれあいの里センター
展示作業
- 9/19(日) 同上 定例会

*両日の集合時間は、別途連絡いたします

地域の自然(加茂恵三 2944-6554)

- 9/11(土) 三富シンポジウム検討・印刷
植生調査 9:00~12:30 早大
- 9/18(土)「農」と里山シンポジウム参加
- 9/14~23 生物多様性展示会 いきものふれあい
- 9/25(土) 9:00~12:30 植生調査 早大

所沢の自然と農業(都築 2996-1972)

- 9/14 定例会 10:00~ いきものふれあいの里
- 9/17 「農」と里山シンポジウム土産準備
- 9/18 「農」と里山シンポジウム当日対応
13:00~16:00 ミューズ・マーキーホール
(皆さんの参加をお願いします)
- 10/12 定例会 13:30~ 生涯学習推進センター

歴史散策クラブ(大河原功 2943-2004)

- 9月12日(土)郷土美術館見学/所沢駅西口9:30
- 9月25日(土)勉強会は中止
- 10月9日(土)新河岸川の舟運(上福岡歴史資料館・福岡河岸記念館・河岸場跡見学)
/所沢駅東口9:00

ドラマティック・カンパニー(梅本 2926-8723)

- 8月、9月は、倶楽部総会の朗読発表準備
- ◎8月28日(土)、9月4日(土)、18日(土)
- ◎時間：a.m.10:00~12:00
- ◎場所=新所沢コミュニティーセンター別館
「リチャード三世」の読み進めは、総会終了後、11月20日から再開予定です。

北欧の会(樋口俊夫 090-6483-7993)

- 9/25(土) 第16回例会 13時20分
(仮) デンマークのデザイン、家具等
- 10/21(木) 第17回例会 13時20分
(仮) これまでの学びの振り返りと今後の計画
- 場所 新所沢コミュニティーセンター別館

おたまじゃくしの会(岡本 2948-7674)

- 9月例会 「古典芸能鑑賞」
(中旬、検討中)
- 10月例会「ハイキング」(中旬、御岳方面)

公園を楽しむ会 (加曾利 2939-2308)

9/9(木)：碓氷峠鉄道文化むら見学他：参加者7名
 9/16(木) いきものふれあいプロジェクトに参加
 10時東村山駅集合、13:30より講演会を
 聞きます。(弁当持参又は、コンビニで購入します)
 9/25(土)：航空公園駅10時集合、見学ツアーの
 後に公園の通路や広場の名前を考えます。

野老澤の歴史をたのしむ会 (嶋崎 2948-7331)

9月の例会は中止。ところざわ倶楽部のイベントが
 狭山丘陵いきものふれあいセンターを中心に行われ
 るのでそちらに参加していただくため、なお10月
 の山口岩崎地区に伝わる獅子舞見学・周辺の歴史散
 策は予定どおり行います。
 *詳細は別途会員あてお知らせ致します。

私たちのサークル活動紹介

「傍聴席」定例会 平栗 (2925-3746)

*毎月第2(月)の午後

- 1) 今月のブログ情報⇒傍聴席が開設しているブログ
 [傍聴席]の分析。当月のブログをチェックし、
 ☆お勧め、★傑作など阪口さんが独自の基準で論評
 します。
 - 2) 「広報ところざわ」を読んで(名簿順に担当)⇒
 当月の市の広報について担当者が分析し、感想を述
 べます。他市の広報との比較や掲載記事についての
 参考資料の提供もあり、会員も自由に話合います。
 - 3) 「今月のテーマ」(月当番による)⇒定例会の中心
 議題で、今まで[市の予算]、[自治基本条例の話]、
 [市長のマニフェスト評価]、[藤田博司先生特別講
 義]など、さまざまなテーマで話し合ってきました。
- * 7月は藤田先生のレクチャーと、17期2年次、
 藤田ゼミで学んでいるクラスとの合同ミーティ
 ングを同時開催。藤田先生の講義は直前に行われ
 た参院選の意味を考える内容で、「選挙とメデ
 ア報道」について鋭い指摘をされました。
- * 合同ミーティングは、2年次のまとめの段階に入
 ったメンバーの熱意溢れるお話に、共感したり刮
 目したりの楽しい意見交換の時間でした。

サークル「傍聴席」は、ささやかな地域メディアと
 してのブログでの活動のほか、市議会傍聴から生じ
 た素朴な疑問点改善のため、「請願」という方法を
 とり、実現させた実績も持っています。

6月初めに、仙台に本社がある「河北新報」紙の
 取材を受け、「議会改革を促す市民のアプローチ」
 のシリーズに、「傍聴席/対話が開く新たな扉」と
 のタイトルで紙面に掲載されました。「所沢をいい
 まちにするには議会がしっかりしていなければ。住
 民もそっぽを向いてはいけぬ」。と気づいた
 仲間が、議会との対話の可能性を見出し、進もうと
 している、と、私たちにとって示唆に富んだ結びと
 なっています。

葵の会 (池田新八郎 2940-0711)

9月16日(木) 定例会 13時30分~16時

新所沢コミュニティーセンター別館6号

古典講座 万葉集第3回 講師 小川達雄先生

「天平の明暗 山部赤人、山上億良他」

10月21日(木) 万葉集第4回予定

<事業部活動と今後の予定>

第3回 [サークル代表者会議] 開催 (8/30)

・出席—14サークル コミセン別館

諸連絡(下記1~5)と倶楽部の課題・改善案
 の話し合い (p.1, p.6、会長の記事参照)

1. 狭山丘陵の自然活動・展示と講演会
 (7月号紙面参照) (9/14~9/23・
 いきものふれあいの里センター)
2. 「農」と里山シンポジウム(9/18・ミュージ)
3. 懇親会 (10/13・ところ荘) (p1参照)
4. 17期生へのサークル説明会(10/15・生涯
 学習推進センター)
5. 第4期定期総会 (11/5・中央公民館)

今後の予定

市民教養講座 (同封チラシ参照)

「藤沢周平の世界」 定員60名

講師：高橋敏夫先生(早稲田大学大学院教授)

9月30日~23年2月24日(6回シリーズ)

[ところざわ倶楽部・生涯学習推進センター 共催]

根強い人気の主要6作品を題材に、毎回作家と
 作品を掘り下げます。

今年度の倶楽部主催講演会の好評を受けて、
 センターとの共催が決まりました。学びを市民と
 共有する主旨で事業部が進めてきたものです。

市の広報「とびたつ広場」1面に掲載され、
 すでに往復はがきによる募集が始まっています。
 多くの会員のご参加をお待ちしています。

誰でも・何でも掲示板

■皆さんの投稿をお待ちしています。



－ 所沢の旬の花・自然 －

林の中にひっそりと咲く

ヤブランとウバユリ

家の近くの雑木林の中に咲いているヤブランとウバユリは、よく見ると周りの雑草にも負けず、しっかりと根を張り地味ながら清楚な雰囲気漂わせ、ひっそりとたたずんでいます。

ヤブランは名前の由来の通り、藪の中が大好きで「こんな所にまさか」、花とは思わず葉だけ出ている時は、刈り取っていたのですが、ある時花が咲いているのを見つけてからは、まわりの草だけを刈っています。小さなツルに絡まれてもビクともせず咲いているヤブランの花言葉は、忍耐、隠された心、謙遜。生育旺盛で、根は漢方薬として使用されるそうです。

もう一つの花ウバユリも林の中が大好きで白い花を咲かせています。名前の由来は、花盛り頃には、根元の葉が枯れてなくなる事から「歯のない姥」、ウバユリと付けられたようです。

それにしても名前からくるイメージって大きいものがあるので、違う名前を付けられなかったのかと、思った次第です。このウバユリは、何と葉っぱはお浸し、若芽や掘り取った鱗茎を塩ゆで、和え物や煮物にして食られそうですよ。

所沢の自然と農業 後藤 律子



ヤブギラン (上)、ウバユリ (下)



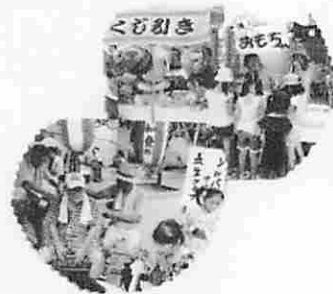
私の地域活動

～学びを地域に広げよう～

長生クラブ！ 老人クラブ？

私は1年半ほど前に、前会長の後を引き継ぎわが街「エステシティ」の高齢者の方々の懇親会、懇話会、グラウンドゴルフ、スポーツ大会、バス旅行、演芸会、作品展、公園清掃など一年中めまぐるしい程の行事を行っています。

その行事を通してその時々のお互いの何気ない会話の中から健康であることを喜び、お互いの健康の確認をし、これからも安心して楽しく暮らせる街づくりが出来ようように努力しております。



現在の地域社会に於いては、若い方はお勤めなどで精一杯です。

退職をして時間的にも有る程度余裕のある私達が街づくりをしなければならぬと感じております。高齢化社会は否応なしにやって来ております。これからもそれぞれの趣味や特技、技術などを地域の発展のために大いに生かして頂きたいものです。私は仲間づくりをしながら少しでも地域社会にお役にたてれば幸いに思います。市民大学で学んだ事も仲間づくりが出来た事も私にとっては大きな収穫で有ったと思います。

企画部 齋藤 健一



【倶楽部の課題と今後の方向性についてのつづき】

■主な変更内容

③企画部と事業部の統合について

昨年の第3期定時総会で、サークル活動を支援することを主な目的として、事業部が発足しました。今年度の事業部の活動内容を振り返ると、企画部と一体となって運営した方が合理的であることが分かりました。来年度からは、企画部と事業部を統合し、その名称は事業部とする方針です。

④倶楽部運用規定の新設について

昨年の総会で、サークル補助金、会長・副会長事務連絡費、会費の振込手数料等倶楽部から支出する費用及び広報紙「広場」の郵送費個人負担金額を、予算案の補足説明の形式で処理しましたが、規定を制定するべきであるとの意見が出され、来年度からは運用規定（仮称）を新設し、その改廃は理事会決定事項として機動的に運用する方針です。

■検討経緯と変更内容の補足

①組織構造について

連絡班と連絡責任者の廃止を決めたことには次のような背景もあります。

・今年度から広報紙「広場」をネット配信又は郵送により、全員に届く仕組みが確立されたことにより、会員への情報伝達もこのルートを利用することが可能になったこと

・昨年度までは、総会欠席者の年会費を連絡責任者が集金していたが、今年度からは振込制を採用したこと

なお、この廃止に伴い、来年度からは連絡責任者への通信費約4万円が不要となります。

②理事の選出について

サークルから選出する理事は、理事会とサークルの重要なパイプ役を担って貰うことになるので、「サークル代表者又はこれに準ずる者」と規定することにしました。

この変更により、理事の固定化を懸念する意見が出されましたが、運用上で解決可能との結論となりました。

■おわりに

以上の変更内容は会則改正など、11月5日に開催する総会で承認を得る必要があります。具体的な会則改正の総会提案内容については、10月初旬に会員にお知らせして、総会の前に事前のご検討をお願いする予定です。この記事と合わせて、会員各位から建設的なご意見を寄せて頂ければ幸いです。

文芸コーナー

七・八月の句会から

急ぐほど進まぬ歩行日の盛り 鈴木すくる
月上げて暮れるほど濃き琵琶湖の灯

振舞ひは未だ少年盆の僧 鈴木 征子
空蟬の力を抜かず背を曲げて 荒幡千鶴子

百日紅少年の丈伸びにけり 飯泉 陽子
泥のはね大夕立の遺構かな 井出 昇

笛吹きて今日の日有りや走馬灯 海老澤愛之助
トラック島唄ぶ兜太の終戦日 岡本 博

三束の雨巡礼の道を打つ 奥富 京子
外に出て用向き失せし大暑かな

虫歯抜く女医の張り腰夏の雲 粕谷 昇
羅の僧の読経や風に乗る 小林 貞夫

半夏生草期待はずれの薄化粧 小林 典子
三舟の墨痕太し夏座敷 佐藤 英子

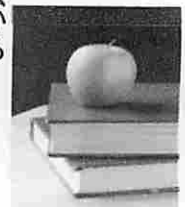
にわか雨水草の花かき散らし 佐藤 八郎
旅立ちやつくつく法師もう鳴くな 高梨 千代

湿原に弧を描きとび螢かな 高橋 三郎
恋知らず征きしままなり紅蜀葵 高 泉

権勢は木槿の花のごとくなり 利根川 啓一
海岸につづく細道青大将 田中 溢子

髪切りて入所の母の夏衣 中村 直子
雲の峰形を競ひ光りたる 平栗 彰子

前岳 良子



◇ 編集後記 ◇ 今夏は、「熱中症」そして「行方不明の高齢者」など、自然も人間社会も「壊れてきているのではないか？」と思う様な活字が飛び交っています。私たちには、お互いに声を掛け合い、一緒に楽しむ倶楽部の仲間がいます。

◇ 広場・問い合わせ ◇

中村 2921-3598 後藤 2944-1470
甲田 2924-0172 清水 2944-8835
荒幡 2922-0318 堀内 2924-1979